

意見書・決議

※意見書とは…

- ①各団体から提出された意見書案は会派ごとに審査
- ②議会運営委員会で協議
- ③出席委員の過半数で決する
(可否同数の場合のみ、委員長の可否により決する)
- ④提出された意見書案が過半数の議員の賛成により可決
- ⑤伊達市議会の機関意思として国・道の各機関へ提出
※国の関係機関とは⇒内閣総理大臣、衆議院議長・参議院議長、各担当大臣など

議会運営委員会を3月6日に開催し、意見書案と決議案の取り扱いについて審査を行った。
各団体から提出された意見書案は7件、決議案は1件で、審査の結果は下記のとおり。
※各意見書案、決議案の内容については伊達市HPをご覧ください。

《議会運営委員会での賛否一覧》

本会議への上程の可否	件名	提出依頼者	小倉(あらた)	岩村(自民クラブ)	寺島(自民クラブ)	阿部(あらた)	犬塚(新政ひまわり)	小久保(伊達みらい)	大光(公明党)	委員長
○	刑事訴訟法の再審規定(再審法)の改正を求める意見書	北海道弁護士会連合会 理事長 佐藤 昭彦	○	○	○	○	○	○	○	—
○	被災者生活支援法の支援対策と支援金の拡充を求める意見書	日本共産党 伊達市委員会支部長 委員長 吉野 英雄	○	○	○	○	○	○	○	—
○	現行の健康保険証の存続を求める意見書		×	○	○	○	×	○	○	—
○	食料自給率向上を政府の義務とすることを求める意見書		○	○	○	○	×	○	○	—
○	企業・団体献金の全面禁止を求める意見書		○	○	○	○	×	○	○	—
○	若者のオーバードーズ(薬物の過剰摂取)防止対策の強化を求める意見書	公明党伊達支部 支部長 渡辺 雅子	○	○	○	○	○	○	○	—
○	地方創生に貢献するサーキュラーエコノミー(循環経済)の一層の推進を求める意見書		○	○	○	○	○	○	○	—
○	イスラエルとパレスチナの市民や子どもへの全ての暴力行為を非難し、即時停戦を求める決議	伊達市議会議員 洞口 雅章 寺島 徹之 阿戸 孝之 小久保 重孝 渡辺 雅子 吉野 英雄	○	○	○	○	○	○	○	—

○⇒可 x⇒否